

海上で実施される現行のセーリング競技の観戦は、ドローン撮影等の最新技術が必要です。スポーツファンを増やすのに「みるスポーツ」の普及は大切で、わかりやすくルールを改定したり、新たなフォーマットを作ったりするスポーツもあります。

そこで、従来のレースフォーマットではなく、「みるスポーツ」に特化してセーリングの魅力を伝えられ、気軽に感じられるような、新たなエキシビション・フォーマット案について、将来のイベント等での採用を想定し、皆様から募集します。



セーリング観戦の難しさ

- 陸上から遠くて見えない...
- 競技時間が長い...
- レース数が多く、数日かかる...
- 進行状況・順位がわかりづらい...
- ルールがわかりにくい...
- 海況に左右される...
- レースがなかなか始まらない...
- 全然臨場感がない...



みるスポーツに特化したエキシビション

- 迫力が感じられる！とにかくカッコいい！
 - 陸上から見られる！選手の様子がわかる！
 - 短時間で完結する！勝ち負けがわかりやすい！
 - 応援したくなる！ファンが増える！
 - 厳密に公平でなくても！RRSを変更しても！
 - DEI・環境保全の価値をアピールできる！
 - 安全には留意する！
- ※すべてを実現しなくても構いません

<応募方法>エキシビション・フォーマット案のアイデア・図表をご提出ください。

- 応募者情報(氏名、所属団体、連絡先 等)
- フォーマット名称
- 大会形式(勝ち抜きトーナメント 等)
- コース・条件等(速さ・高さを競う、風速10m/s以上 等)
- 所要時間・試合数(●分 × ●試合 = ●●分 等)
- 艇種等(フォイル艇、カイト 等)
- 主催・関係団体(大学生チーム、地域クラブ、有志、●●協会 等) など

例)

リーチング300m競争勝ち抜きトーナメント
ヨット文字をドローン撮影しインスタ映え
カイトのビッグエアを間近で見せよう
海洋ごみ拾い競争で環境保全をアピール
障害者・子供・女性・シニア混合チーム戦

など

<問い合わせ・提出先>

日本セーリング連盟 経営企画室

jimukyoku@jsaf.or.jp

締め切り:5月19日(日)